

恵庭市 運動・スポーツ推進計画

基本理念	基本方針	基 本 施 策				
		大 項 目	中 項 目	小 項 目	事業コード	備考
夢と健康を育むまち 「健康・スポーツコミュニティ えにわ」	I 運動やスポーツを通じた健康の保持推進	1 子どもの運動やスポーツ活動の推進	(1) 幼児期からの遊びや運動の習慣づくり	① 親子で遊びや運動に親しむプログラムの提供	0 1	
				② 幼児期の身体活動の促進	0 2	
				③ 幼児期からの望ましい栄養・食生活の確立	0 3	
				④ 子どもひろばなどの活用	0 4	
			(2) 子供の体力向上	① 外遊びや歩くことなどによる運動習慣の形成	0 5	
				② 運動やスポーツ体験機会の充実	0 6	
				③ 学童クラブ等でのニュースポーツの普及	0 7	
		2 高齢者の健康づくりの推進	(1) 運動やスポーツへのきっかけづくり	④ トップアスリートなどとの交流	0 8	事業終了
				⑤ スポーツ少年団への加入促進支援	0 9	
				⑥ 保護者、教員、指導者向けの研修機会の充実	1 0	事業終了
				⑦ 丈夫な体をつくる栄養・食生活の推進	1 1	
		3 気軽に参加できる多様な機会の充実	(1) 運動やスポーツへのきっかけづくり	① ニュースポーツ体験機会の充実	1 2	
				② 歩くなどの運動習慣につながる機会づくり	1 3	
		(2) 高齢者の健康づくり	(1) 活動的な生活習慣へのきっかけづくり	③ 栄養・食生活や運動などの各種事業の取り組み	1 4	
				④ 住民主体による介護予防の普及啓発	1 5	
				⑤ 高齢者対象の健康や運動に関する広報活動の推進	1 6	
				⑥ 日常生活の中で意識して体を動かすことへの啓発	1 7	
				⑦ 生活習慣予防のための情報の提供	1 8	
				⑧ 年齢や健康状況に応じた相談体制の充実	1 9	
			(2) 気軽に参加できる身近な運動やスポーツ機会の提供	⑨ 歩くことによる健康づくりの事業の推進	2 0	
				⑩ ニュースポーツ体験機会の充実	2 1	
				⑪ 気軽に参加できるプログラム等の充実	2 2	
				⑫ 初心者スポーツ教室などの充実	2 3	
				⑬ 高齢者も参加しやすいプログラムの充実	2 4	
				⑭ 障がいのある人への運動やスポーツの普及	2 5	事業終了
				⑮ 施設などへのアクセシビリティ向上による運動・スポーツへの参加促進	2 6	
			(3) 子育て世代・働き盛り世代への運動やスポーツの機会づくり	⑯ 子育て世代が参加しやすいプログラムの提供	2 7	
				⑰ 親子でできる運動や遊びプログラムの提供	2 8	
			(4) 多様な運動やスポーツの継続支援	⑱ 働き盛り世代が参加しやすいプログラムの提供	2 9	
				⑲ 各種運動プログラムやスポーツ教室の充実	3 0	
		(5) アウトドア・ウィンタースポーツの振興	(2) 各種スポーツ大会の開催	⑳ 各種スポーツ大会の開催	3 1	
				㉑ アウトドアスポーツの普及推進	3 2	事業終了
	II 運動やスポーツを通じた健康の保持推進	1 地域の運動やスポーツ活動の充実	(1) 地域で活動する団体などへの支援・連携強化	㉒ ウィンタースポーツの普及推進	3 3	
				㉓ 体育協会への支援や連携の強化	3 4	
				㉔ スポーツ少年団活動への支援	3 5	
				㉕ 競技団体などへの育成支援	3 6	
				㉖ 各種競技団体が主管する全国大会などの開催支援	3 7	事業終了
				㉗ 総合型地域スポーツクラブとの連携	3 8	
			(2) 活動を支える人材の養成・確保	㉘ 地域団体などにおける運動やスポーツの推進	3 9	
				㉙ 指導者の発掘と研修機会の拡充	4 0	事業終了
				㉚ スポーツ推進委員やスポーツ指導員による地域スポーツ活動の拡充	4 1	
				㉛ 運動やスポーツに関わる人材と地域との連携の強化	4 2	
		2 競技力の向上	(1) ジュニア期からの競技力向上	㉜ スポーツボランティアの意識啓発	4 3	事業終了
				㉝ 健康や運動・スポーツ情報の充実	4 4	
				㉞ 地元トップアスリート・競技者による指導機会の拡充	4 5	事業終了
				㉟ 学校部活動などへの専門指導者派遣支援	4 6	
				㊱ 選手育成事業などへの支援	4 7	
				㊲ 競技指導者などの養成・指導力向上のための研修機会の確保	4 8	事業終了
	III 運動やスポーツを通じた健康の保持推進	1 運動やスポーツに関する情報提供の充実	(2) 優秀競技者などへの支援	㊳ 競技スポーツに必要な栄養・食生活に関する情報の提供	4 9	事業終了
				㊴ 高等教育機関などからのスポーツ医・科学情報の提供	5 0	事業終了
				㊵ 国際・全国大会などの出場者への支援	5 1	
				㊶ 優秀競技者などの顕彰	5 2	
		2 スポーツ施設及び関連施設の充実	(1) 情報の収集・発信	㊷ 各種情報の収集を目的とした各関係機関などとの情報共有体制の構築	5 3	事業終了
				㊸ 多様な媒体を活用した情報の発信	5 4	
				㊹ 健康や運動・スポーツ情報の充実	5 5	
			(2) スポーツ観戦の機会づくり	㊺ スポーツ観戦の推進	5 6	事業終了
				㊻ トップアスリートの交流の機会づくり	5 7	
		3 市民と一体となって行う応援活動の推進	(1) 施設の有効活用	㊼ 市民と一体となって行う応援活動の推進	5 8	事業終了
				㊽ 歩くことで健康を意識でき、快適さを味わうことができる環境づくりの推進	5 9	
				㊾ 学校スポーツ施設の活用	6 0	
				㊿ スポーツ施設の有効活用	6 1	
				㊽ 市外関連施設の利用の可能性について協議・検討	6 2	
			(2) 計画的な施設管理の推進	㊾ 既存スポーツ施設の整備・改修の推進	6 3	
				㊿ 通年型屋外スポーツ施設の整備	6 4	
				㊽ 利用しやすい施設使用料などの検討	6 5	事業終了
				㊾ 利用促進に向けた、感染防止対策への取り組み	6 6	

※評価シートの個別事業評価の項目について、新型コロナウイルスによる影響で4年度実績無しは「-」、事業終了項目については斜線で表記されています。

評価の視点	基本方針	運動やスポーツを通じた健康の保持増進
	I	市全体が元気で健康になれるよう、健康づくりから広がるまちづくりの展開に向け、歩くことを通した市民の積極的な健康づくりを推進します。
	大項目	子どもの運動やスポーツ活動の推進
	1	幼児期のうちから家庭などにおいて楽しく体を動かす習慣を身につけることで運動能力や体力の向上を図るとともに、家族で積極的に運動やスポーツに参加することによって、子どもたちが運動やスポーツに興味・関心を持ち、好きになることで、身体を動かすことが日常化されるよう、健康的な生活習慣の確立を目指します。
	中項目	幼児期からの遊びや運動の習慣づくり
	(1)	幼児期から小学校低学年程度の子どものとその保護者を対象に、遊びを通して楽しみながら運動習慣を身につける教室や家庭でできるプログラムなど、保護者の意識啓発も併せた取り組みを推進します。

個別事業評価	事業コード	小 項 目	担 当 課	個別評価
	01	親子で遊びや運動に親しむプログラムの提供	幼児保育科	C
	02	幼児期の身体活動の促進	幼児保育科	B
	03-1	幼児期からの望ましい栄養・食生活の確立	幼児保育科	B
	03-2		保健課	C
	04	子どもひろばなどの活用	子ども政策課	B

総合評価	所 管 評 価		審 議 会 評 価	
	○のびのびパークは参加希望者が多い事業ではあるが、企画内容により参加人数に差があるため、企画内容も含めた事業内容の検証が必要である。 ○保育園においては幼児の成長に必要な運動活動を提供している。 ○食育推進事業においては、関係機関と連携しつつ事業を行い一定の成果をあげており、課題も明確となっている。 ○「ひろば事業」においては、子供の自主性を尊重しながら、積極的に身体を動かす遊びや運動を取り入れている。		○活動量に対して、食べる量の少ない子ども、食べることへの関心が薄い子どもが増えている。競技的にスポーツを行っている子どもや保護者には、とても重要で関心のあるテーマだと思うので、スポーツと食をテーマにした事業も期待。 ○「のびのびパーク」「子どもひろば」は目標より下回ってはいるものの、参加者が増加しているのは、コロナの制限も緩和された結果と考えられるので、内容を検討しながらPR・アナウンスを徹底して欲しい。 ○食と運動は子どもにとって重要な内容なので、今後は行動制限がなくなった分、今まで以上に工夫をしながら継続して欲しい。	
	B	A：目的が十分に達成されている B：目的がかなり達成されている C：目的がそこそこ達成されている D：目的があまり達成されていない E：目的が達成されていない	B	A：目的が十分に達成されている B：目的がかなり達成されている C：目的がそこそこ達成されている D：目的があまり達成されていない E：目的が達成されていない

評価の視点	基本方針	運動やスポーツを通じた健康の保持増進
	I	市全体が元気で健康になれるよう、健康づくりから広がるまちづくりの展開に向け、歩くことを通した市民の積極的な健康づくりを推進します。
	大項目	子どもの運動やスポーツ活動の推進
	1	幼児期のうちから家庭などにおいて楽しく体を動かす習慣を身につけることで運動能力や体力の向上を図るとともに、家族で積極的に運動やスポーツに参加することによって、子どもたちが運動やスポーツに興味・関心を持ち、好きになることで、身体を動かすことが日常化されるよう、健康的な生活習慣の確立を目指します。
	中項目	子どもの体力向上
	(2)	運動の楽しさや魅力に触れてもらうことや体力を高めていく活動を通して、運動をする・しないの二極化を解消し、子どもたちの生活の基盤となる体力を育む取り組みを推進します。

個別事業評価	事業コード	小 項 目	担 当 課	個別評価
	05	外遊びや歩くことなどによる運動習慣の形成	すみれ保育園	B
	06	運動やスポーツ体験機会の充実	健康スポーツ課	B
	07	学童クラブ等でのニュースポーツの普及	健康スポーツ課	—
	08	トップアスリートなどとの交流	健康スポーツ課	B
	09	スポーツ少年団への加入促進支援	健康スポーツ課	
	10	保護者、教員、指導者向けの研修機会の充実	健康スポーツ課	B
	11-1	丈夫な体をつくる栄養・食生活の推進	すみれ保育園	
	11-2		学校給食センター	B

総合評価	所 管 評 価		審 議 会 評 価	
	○幼児期から小学校低学年の子どもたちを対象とした事業や団体活動への支援と体力向上に繋がる事業を行っている。 ○新型コロナウイルス感染拡大防止のためニュースポーツ体験等実施できなかった事業も多数あった。 ○保育園給食においては、成長に必要な栄養素を確保した献立を提供している。		○左記評価同様。 ○コロナ禍で開催できない事業も多い中、参加者が増加している事業もあるので、内容の検討に組みながら継続して欲しい。 ○コロナの規制が緩和される中、スポーツ少年団への登録者数が3年度より減少しているのは、単なる少子化なのか、他に理由があるのか検討する必要がある。 ○様々な種目でアンダーカテゴリーに力を入れているので、楽しみながら取り組むことのできる内容等を検討しながら継続して欲しい。 ○予算等の問題もあるだろうが、現在北海道にはプロチームがいくつか存在するので、プロの選手に指導してもらうことも考えてみては。	
	B	A：目的が十分に達成されている B：目的がかなり達成されている C：目的がそこそこ達成されている D：目的があまり達成されていない E：目的が達成されていない	B	A：目的が十分に達成されている B：目的がかなり達成されている C：目的がそこそこ達成されている D：目的があまり達成されていない E：目的が達成されていない

評価の視点	基本方針	運動やスポーツを通じた健康の保持増進
	I	市全体が元気で健康になれるよう、健康づくりから広がるまちづくりの展開に向け、歩くことを通した市民の積極的な健康づくりを推進します。
	大項目	高齢者の健康づくりの推進
	2	生活習慣病予防や介護予防においても、運動やスポーツが有効策のひとつとなっていることから、運動やスポーツを始めるための工夫を充実させることで、意識の啓発を図ります。
	中項目	運動やスポーツへのきっかけづくり
	(1)	さまざまな関係機関や団体などと連携協力し、ニュースポーツや栄養・食生活など多様な角度から、運動やスポーツを始めるための取り組みを推進します。

個別事業評価	事業コード	小項目	担当課	個別評価
	12	ニュースポーツ体験機会の充実	健康スポーツ課	—
	13	歩くなどの運動習慣につながる機会づくり	健康スポーツ課	B
	14-1	栄養・食生活や運動などの各種事業の取り組み	介護福祉課	B
	14-2			B
	14-3		保健課	—

総合評価	所管評価		審議会評価	
	○ニュースポーツ教室、健口教室は新型コロナウイルス感染対策防止のため評価不能。 ○介護予防老人ハイキング・シニア体力測定会は新型コロナウイルス感染防止のもと事業を実施。体力づくり、交流、学びの機会を提供、参加者の健康状態の把握と有意義なものであった。 ○歩く事業については、感染防止のため、参加型のイベントは人数や密集に注意しての実施、また個人で健康づくりに取り組める個人参加型の企画や安心安全な運動方法の情報発信に重点を置きながら事業を実施した。		○ニュースポーツ教室はコロナウイルスの為、中止で評価できず。 ○歩くイベントやウォーキングラリー等に多数の市民が参加されたが、前年度を下回っている、さらに参加しやすい企画も必要では。	
	B	A：目的が十分に達成されている B：目的がかなり達成されている C：目的がそこそこ達成されている D：目的があまり達成されていない E：目的が達成されていない	A	A：目的が十分に達成されている B：目的がかなり達成されている C：目的がそこそこ達成されている D：目的があまり達成されていない E：目的が達成されていない

評価の視点	基本方針	運動やスポーツを通じた健康の保持増進
	I	市全体が元気で健康になれるよう、健康づくりから広がるまちづくりの展開に向け、歩くことを通した市民の積極的な健康づくりを推進します。
	大項目	高齢者の健康づくりの推進
	2	生活習慣病予防や介護予防においても、運動やスポーツが有効策のひとつとなっていることから、運動やスポーツを始めるための工夫を充実させることで、意識の啓発を図ります。
	中項目	高齢者の健康づくり
	(2)	健康の保持や介護予防のために、手軽に始められる運動などを紹介し、参加を促します。

事業個別評価	事業コード	小項目	担当課	個別評価
	15	住民主体による介護予防の普及啓発	介護福祉課	B
	16	高齢者対象の健康や運動に関する広報活動の推進	介護福祉課	B

総合評価	所管評価		審議会評価	
	○活動の担い手不足や活動休止等の課題はあるが、住民主体の活動の場の数は、計画通り増加しており、目的はかなり達成されていると考えられる。 ○アクセス数は目標を下回ったものの、介護予防事業等に関する情報を定期的に掲載し、情報発信していることから、目的はおおむね達成されていると考える。		○住民主体の活動の場、開設数は概ね目標を達成しているが、サポーター要請数は目標に達せず周知が必要。 ○ポータルサイトへのアクセス数が年々減少している、周知が必要。	
	B	A：目的が十分に達成されている B：目的がかなり達成されている C：目的がそこそこ達成されている D：目的があまり達成されていない E：目的が達成されていない	B	A：目的が十分に達成されている B：目的がかなり達成されている C：目的がそこそこ達成されている D：目的があまり達成されていない E：目的が達成されていない

評価の視点	基本方針	運動やスポーツを通じた健康の保持増進
	I	市全体が元気で健康になれるよう、健康づくりから広がるまちづくりの展開に向け、歩くことを通した市民の積極的な健康づくりを推進します。
	大項目	気軽に参加できる多様な機会の充実
	3	それぞれのライフスタイルやライフステージにおいて運動やスポーツを始めることができるよう、健康・運動に関する正しい知識や、気軽に参加が可能なプログラムの提供により、身近な場所での運動やスポーツへの参加を促す取り組みを推進します。
	中項目	活動的な生活習慣へのきっかけづくり
	(1)	健康・運動に関心の低い人に向けて、運動やスポーツの有効性や楽しさに気づくような取り組みを行うことで、意識の啓発を図ります。

個別事業評価	事業コード	小項目	担当課	個別評価
	17-1	日常生活の中で意識して体を動かすことへの啓発	健康スポーツ課	B
	17-2		健康スポーツ課	A
	18	生活習慣予防のための情報の提供	健康スポーツ課	A
	19	年齢や健康状況に応じた相談体制の充実	健康スポーツ課	A

総合評価	所管評価		審議会評価	
	○歩く事業については、感染防止のため、参加型のイベントは人数や密集に注意しての実施、また個人で健康づくりに取り組める個人参加型の企画や安心安全な運動方法の情報発信に重点を置きながら事業を実施した。 ○健康教育・健康相談事業の一環で実施しており、国の健康づくりのための身体活動指針に基づき、様々な場面で正しい知識の普及啓発及び個人の健康状態に応じ相談対応しており、現状で目的は十分に達成されていると考えている。		○ニュースポーツ教室はコロナウイルスの為、中止で評価できず。 ○歩くイベントやウォーキングラリー等に多数の市民が参加されたが、前年度を下回っている、さらに参加しやすい企画も必要では。 ○健康教室には目標を上回る参加があり関心の高さが伺える。	
	A	A：目的が十分に達成されている B：目的がかなり達成されている C：目的がそこそこ達成されている D：目的があまり達成されていない E：目的が達成されていない	A	A：目的が十分に達成されている B：目的がかなり達成されている C：目的がそこそこ達成されている D：目的があまり達成されていない E：目的が達成されていない

評価の視点	基本方針	運動やスポーツを通じた健康の保持増進
	I	市全体が元気で健康になれるよう、健康づくりから広がるまちづくりの展開に向け、歩くことを通した市民の積極的な健康づくりを推進します。
	大項目	気軽に参加できる多様な機会の充実
	3	それぞれのライフスタイルやライフステージにおいて運動やスポーツを始めることができるよう、健康・運動に関する正しい知識や、気軽に参加が可能なプログラムの提供により、身近な場所での運動やスポーツへの参加を促す取り組みを推進します。
	中項目	気軽に参加できる身近な運動やスポーツ機会の提供
	(2)	身近で手軽に行うことができる歩くことのさまざまな取り組みを充実させ、歩くことによる健康づくりやまちづくりを推進します。また、いつでも自由に始められるプログラムや高齢者にも参加可能なプログラム、競技スポーツへの入門機会となる各競技種目の初心者教室などの拡充を図るほか、障がいのある人も、運動スポーツの楽しさを体験できる取り組みを進めます。

個別事業評価	事業コード	小項目	担当課	個別評価
	20	歩くことによる健康づくりの事業の推進	健康スポーツ課	B
	21	ニュースポーツ体験機会の充実	健康スポーツ課	A
	22	気軽に参加できるプログラム等の充実	健康スポーツ課	A
	23-1	初心者スポーツ教室などの充実	健康スポーツ課	A
	23-2		健康スポーツ課	A
	24	高齢者も参加しやすいプログラムの充実	健康スポーツ課	A
	25-1	障がいのある人への運動やスポーツの普及	健康スポーツ課	
	25-2		健康スポーツ課	
	26	施設などへのアクセス向上による運動・スポーツへの参加促進	健康スポーツ課	C

総合評価	所管評価		審議会評価	
	○えいわ健康スポーツフェスティバルは新型コロナウイルス感染防止対策をとりながらの実施、3年ぶりに開催できたことを評価したい。 ○スポーツ教室はそれぞれのニーズや都合に合わせて気軽に楽しめるプログラムを年間を通して開催しており、スポーツの生活化に大きく寄与してる。 ○スキー場のバスは例年通り運行したが、新型コロナウイルス感染防止のため、スキー学校の中止が続き、コロナ禍以前と比較すると利用者数は低調であった。		○3年ぶりにスポーツフェスタも開催され、ニュースポーツ体験等で多数の市民の参加があった。 ○各種スポーツ教室も目標を上回る参加があり、スポーツを始めるきっかけづくりになっている。	
	A	A：目的が十分に達成されている B：目的がかなり達成されている C：目的がそこそこ達成されている D：目的があまり達成されていない E：目的が達成されていない	A	A：目的が十分に達成されている B：目的がかなり達成されている C：目的がそこそこ達成されている D：目的があまり達成されていない E：目的が達成されていない

評価の視点	基本方針	運動やスポーツを通じた健康の保持増進
	I	市全体が元気で健康になれるよう、健康づくりから広がるまちづくりの展開に向け、歩くことを通した市民の積極的な健康づくりを推進します。
	大項目	気軽に参加できる多様な機会の充実
	3	それぞれのライフスタイルやライフステージにおいて運動やスポーツを始めることができるよう、健康・運動に関する正しい知識や、気軽に参加が可能なプログラムの提供により、身近な場所での運動やスポーツへの参加を促す取り組みを推進します。
中項目	子育て世代・働き盛り世代への運動やスポーツの機会づくり	
	(3)	運動やスポーツをしたいと思っても機械がなかなか見つからないという子育て世代に、乳幼児と一緒にでも体を動かせるプログラムなどを開発し、参加者が地域で楽しむことができるような運動やスポーツの機会を提供します。また、なかなか時間が取れずに運動やスポーツを定期的に行うことができない働き盛り世代に、わずかな時間でも参加可能なプログラムの提供を図ります。

個別事業評価	事業コード	小項目	担当課	個別評価
	27	子育て世代が参加しやすいプログラムの提供	子育て支援課	C
	28	親子でできる運動や遊びプログラムの提供	子育て支援課	C
	29	働き盛り世代が参加しやすいプログラムの提供	子育て支援課	C

総合評価	所管評価		審議会評価	
	○戸外活動や保育園園庭の活用など、子育てひろばを利用している親子のニーズに合わせ、遊具等も整備している。 ○のびのびパークは参加希望者が多い事業ではあるが、企画内容により参加人数に差があるため、企画内容も含めた事業内容の検証が必要。 ○子育て中の親子が取り巻く環境が大きく変化していく中、家族のスタイルや働き方なども多様化しており、幅広いニーズを踏まえながら対応していくことが必要。		○「子育てひろば」「のびのびパーク」など知るために、まずは検索をする世の中だと思うので、Instagramやツイッター等、今の子育て世代がより親しみやすい媒体で周知をすると参加者も増えやすいと思う。 ○行動制限緩和される中で、参加者が増えているのは、親子でスポーツ（運動）をする機会を求めていると思われる。今後も、工夫（周知の方法、内容の検討など）をしながら継続して欲しい。	
	C	A：目的が十分に達成されている B：目的がかなり達成されている C：目的がそこそこ達成されている D：目的があまり達成されていない E：目的が達成されていない	C	A：目的が十分に達成されている B：目的がかなり達成されている C：目的がそこそこ達成されている D：目的があまり達成されていない E：目的が達成されていない

評価の視点	基本方針	運動やスポーツを通じた健康の保持増進
	I	市全体が元気で健康になれるよう、健康づくりから広がるまちづくりの展開に向け、歩くことを通した市民の積極的な健康づくりを推進します。
	大項目	気軽に参加できる多様な機会の充実
	3	それぞれのライフスタイルやライフステージにおいて運動やスポーツを始めることができるよう、健康・運動に関する正しい知識や、気軽に参加が可能なプログラムの提供により、身近な場所での運動やスポーツへの参加を促す取り組みを推進します。
中項目	多様な運動やスポーツの継続支援	
	(4)	技術レベルに応じた指導を受けることや、日ごろの成果を活かす機会として大会などに参加することは、技術やモチベーションを向上させ、運動やスポーツの継続にも効果的です。このため、各種競技団体などに対し、教室や大会の開催を今後も奨励し、継続したスポーツ活動を支援します。

事業個別評価	事業コード	小項目	担当課	個別評価
	30	各種運動プログラムやスポーツ教室の充実	健康スポーツ課	A
	31	各種スポーツ大会の開催	健康スポーツ課	A

総合評価	所管評価		審議会評価	
	○総合体育館の一般開放利用者を対象に、それぞれの都合に合わせて事前申し込みなしで気軽に楽しむことができるプログラムを年間を通して開催しており、参加者から好評を得ている。 ○新型コロナウイルス感染防止対策により利用者数の減少傾向は続いたが、市内の体育団体として、スポーツ振興と普及を通じて、明るく豊かな市民生活の形成に寄与している。		○継続して活動するためニーズの調査、指導員との目標の共有、市民への周知が今後さらに必要。 ○いずれも参加者は増加、①にいたってはコロナ禍前よりも激増といえる。特にフィットネスとヨガのような運動より身体の“調整”を目的とするような内容に人気があるのはコロナ禍での身体活動の不足と考えられる。そのあたりの内容・PR・アナウンスを強化してはどうか。 ○これだけの参加者がいるということは成果は出ていると考える。	
	A	A：目的が十分に達成されている B：目的がかなり達成されている C：目的がそこそこ達成されている D：目的があまり達成されていない E：目的が達成されていない	A	A：目的が十分に達成されている B：目的がかなり達成されている C：目的がそこそこ達成されている D：目的があまり達成されていない E：目的が達成されていない

評価の視点	基本方針	運動やスポーツを通じた健康の保持増進
	I	市全体が元気で健康になれるよう、健康づくりから広がるまちづくりの展開に向け、歩くことを通した市民の積極的な健康づくりを推進します。
	大項目	気軽に参加できる多様な機会の充実
	3	それぞれのライフスタイルやライフステージにおいて運動やスポーツを始めることができるよう、健康・運動に関する正しい知識や、気軽に参加が可能なプログラムの提供により、身近な場所での運動やスポーツへの参加を促す取り組みを推進します。
	中項目	アウトドア・ウィンタースポーツの振興
	(5)	恵庭市とその近郊などの豊かな自然環境を活かした、ウォーキングやノルディックウォーキングなども含めたアウトドアスポーツに親しむ機会を提供します。また、冬の厳しい寒さを利用して楽しむウィンタースポーツを振興するため、スキー場やスケート場の開設、歩くスキーコースの整備など、冬期間の体力づくりを支援します。

事業個別評価	事業コード	小項目	担当課	個別評価
	32	アウトドアスポーツの普及推進	健康スポーツ課	
	33-1	ウィンタースポーツの普及推進	健康スポーツ課	B
	33-2		健康スポーツ課	B

総合評価	所管評価		審議会評価	
	○ウィンタースポーツは新型コロナウィルスの影響により利用者減が続いていたが、徐々に回復しており、冬期間におけるスポーツの普及・推進としての役割を果たしている。 ○恵庭クロスカントリースキー大会は新型コロナウィルスの影響により、3年連続中止となっていたが、昨年度は体育協会を中心に準備を進め規模を縮小しての開催となった。大会エントリー数はコロナ禍以前より下回ったものの、全道への大会の認知度・評判は高く、当日は復活開催を心待ちにしていた参加者で大変な盛り上がりを見せたことから事業の目的は果たしている。		○北海道の冬の生活を楽しみながら健康的に体づくりを行う貴重な機会ととらえ、役割を果たしていると考え。 ○可能な形で大会開催は、今後のウィンタースポーツの振興に大きな役割を果たしている。 ○市民スキー場、市民スケート場、歩くスキーコースは予定どおり開設。各施設での教室関係も開催できた。例年、好評を受けている「初心者スケート教室」は良好なリンクコンディションで好天にも恵まれ盛況に開催することが出来た。恵庭クロスカントリースキー大会は4年ぶりに開催することができた。色々な制限はあったものの無事に開催でき、事業の目的達成は達成出来ている。 ○アウトドアスポーツの項目で、現在実施しているウォーキング事業やノルディックウォーキング事業の評価がないのはいかがか。	
	B	A：目的が十分に達成されている B：目的がかなり達成されている C：目的がそこそこ達成されている D：目的があまり達成されていない E：目的が達成されていない	B	A：目的が十分に達成されている B：目的がかなり達成されている C：目的がそこそこ達成されている D：目的があまり達成されていない E：目的が達成されていない

評価の視点	基本方針	運動やスポーツ活動を支える環境づくり
	Ⅱ	市民のさらなる運動やスポーツ活動を推進するため、各種団体活動の充実を図ります。また、運動やスポーツに関わる人を増やし、仲間を広げることによるコミュニティづくりを目指します。
	大項目	地域の運動やスポーツ活動の充実
	1	地域社会全体が連携・協働して、総合型クラブをはじめとした地域のスポーツ環境の充実により、スポーツ機会の向上を目指します。
	中項目	地域で活動する団体などへの支援・連携強化
	(1)	競技スポーツの振興と市民の多様化した運動やスポーツへのニーズに対応するためにも、体育協会をはじめとした競技団体や、地域団体などの活動への支援や連携を推進します。

個別事業評価	事業コード	小項目	担当課	個別評価
	34	体育協会への支援や連携の強化	健康スポーツ課	A
	35	スポーツ少年団活動への支援	健康スポーツ課	B
	36	競技団体などへの育成支援	健康スポーツ課	A
	37	各種競技団体が主管する全国大会などの開催支援	健康スポーツ課	
	38-1	総合型地域スポーツクラブとの連携	健康スポーツ課	C
	38-2	総合型地域スポーツクラブとの連携	教育総務課	B
	39	地域団体などにおける運動やスポーツの推進	健康スポーツ課	-

総合評価	所管評価		審議会評価	
	○体育協会との連携による競技団体への支援を行っているほか、総合型地域スポーツクラブや地域団体との連携による地域での活動を実施している。 ○総合型地域スポーツクラブの専門的な指導により「児童の体力・実技力の向上」及び「教員の指導力の向上」に一定の成果があると考える。一方、学校からの実施報告書等により今後の課題が明らかとなり事業の更なる推進の余地がある。 ○新型コロナウイルス感染防止対策の緩和により出前講座の依頼が大幅に増加、ニュースポーツ、地域における運動・スポーツ活動の普及・推進に寄与した。		○新しい環境での取り組みや、一つの目標達成に向けた事業に関わる団体が増えるということは様々な意見も出てくると思う。より良くする為に、連携方法等、協議の場が必要。 ○コロナ禍での各競技団体等への支援事業としてはほぼ充実していると思われるので、今後も会員(団体)へのPR等を継続して欲しい。	
	B	A：目的が十分に達成されている B：目的がかなり達成されている C：目的がそこそこ達成されている D：目的があまり達成されていない E：目的が達成されていない	B	A：目的が十分に達成されている B：目的がかなり達成されている C：目的がそこそこ達成されている D：目的があまり達成されていない E：目的が達成されていない

評価の視点	基本方針	運動やスポーツ活動を支える環境づくり
	Ⅱ	市民のさらなる運動やスポーツ活動を推進するため、各種団体活動の充実を図ります。また、運動やスポーツに関わる人を増やし、仲間を広げることによるコミュニティづくりを目指します。
	大項目	地域の運動やスポーツ活動の充実
	1	地域社会全体が連携・協働して、総合型クラブをはじめとした地域のスポーツ環境の充実により、スポーツ機会の向上を目指します。
	中項目	活動を支える人材の養成・確保
	(2)	市民のさまざまなレベルでの運動やスポーツ活動を支えるため、指導者を発掘・養成するとともに、指導者間の情報交換の場を設定するなど、資質の向上に努めます。また、運動やスポーツに対する市民の興味・関心を高める機会の提供を図るとともに、市民を対象にスポーツボランティアの意識啓発を図ります。

個別事業評価	事業コード	小項目	担当課	個別評価
	40	指導者の発掘と研修機会の拡充	健康スポーツ課	
	41	スポーツ推進委員による地域スポーツ活動の拡充	健康スポーツ課	A
	42	運動やスポーツに関わる人材と地域との連携の強化	健康スポーツ課	A
	43	スポーツボランティアの意識啓発	健康スポーツ課	
	44	健康や運動・スポーツ情報の充実	介護福祉課	B

総合評価	所管評価		審議会評価	
	○新型コロナウイルス対策の緩和により出前講座の依頼が大幅に増加、ニュースポーツ、地域における運動・スポーツ活動の普及・推進に寄与した。 ○アクセス数は目標を下回ったものの、介護予防事業等に関する情報を定期的に掲載し、情報発信している。		○スポーツ・運動と地域との連携を、地域に根差した活動にする為に、地域のお店と協力したマラニックなどを行い、情報発信することで恵庭の周知、コミュニティづくりにも繋がります。 ○コロナ禍での厳しい状況下では、出前講座は非常に良い内容だったと思うので継続して欲しい。 ○アクセス数は減っているとは言え、一定数はいる上に、コロナ禍で行動制限がある中では、多くの情報を欲していると思われるので、アナウンス・アピールを今以上にしていける必要があるのではないか。	
	A	A：目的が十分に達成されている B：目的がかなり達成されている C：目的がそこそこ達成されている D：目的があまり達成されていない E：目的が達成されていない	A	A：目的が十分に達成されている B：目的がかなり達成されている C：目的がそこそこ達成されている D：目的があまり達成されていない E：目的が達成されていない

評価の視点	基本方針	運動やスポーツ活動を支える環境づくり
	Ⅱ	市民のさらなる運動やスポーツ活動を推進するため、各種団体活動の充実を図ります。また、運動やスポーツに関わる人を増やし、仲間を広げることによるコミュニティづくりを目指します。
	大項目	競技力の向上
	2	トップアスリートを発掘・育成・強化するため、スポーツ団体・地域との交流により、ジュニア期からトップレベルに至る体系的な人材養成を行い、スポーツ環境の整備を行うとともに競技力の向上を目指します。
	中項目	ジュニア期からの競技力向上
	(1)	体育協会、スポーツ少年団、各種競技団体、学校などと連携・協働のもとに、子どもたちが運動やスポーツに継続的に取り組むことができる環境を整備するとともに、運動能力に優れた子どもの発掘、各年代における競技者の強化体制の整備及び競技者へ適切な指導ができる人材の養成などにより、競技レベルの維持・向上に向けた環境を整備します。

個別事業評価	事業コード	小項目	担当課	個別評価
	45	地元トップアスリート・競技者による指導機会の拡充	健康スポーツ課	
	46	学校部活動などへの専門指導者派遣支援	教育総務課	C
	47-1	選手育成事業などへの支援	健康スポーツ課	—
	47-2		健康スポーツ課	
	48	競技指導者などの養成・指導力向上のための研修機会の確保	健康スポーツ課	
	49	競技スポーツに必要な栄養・食生活に関する情報の提供	健康スポーツ課	
	50	高等教育機関などからのスポーツ医・科学情報の提供	健康スポーツ課	

総合評価	所管評価		審議会評価	
	○こどもかけっこ&陸上教室及びセガサミークップPRZENTSについては、新型コロナウイルス感染防止対策により中止。 ○部活動指導員を配置することで、担当顧問の勤務時間の削減、生徒の競技力の向上など、勤務時間の調査や生徒アンケートから一定の成果があると考え。一方、配置校や配置できる部活動が限定的であることや年間の指導時数を十分に確保できていない点などは改善を要する。		○学校部活動から地域部活動への転換は、時間をかけて継続課題としての取組が必要である。 ○事業終了となっているのは、目的が達したということか。多くの項目で事業終了となっているが、良い事業は継続した方が良い。 ○運動部活動指導員の配置と地域移行をどのように進めていくのか。早急に「運動部活動地域移行推進計画」の策定が望まれる。	
	C	A：目的が十分に達成されている B：目的がかなり達成されている C：目的がそこそこ達成されている D：目的があまり達成されていない E：目的が達成されていない	C	A：目的が十分に達成されている B：目的がかなり達成されている C：目的がそこそこ達成されている D：目的があまり達成されていない E：目的が達成されていない

評価の視点	基本方針	運動やスポーツ活動を支える環境づくり
	Ⅱ	市民のさらなる運動やスポーツ活動を推進するため、各種団体活動の充実を図ります。また、運動やスポーツに関わる人を増やし、仲間を広げることによるコミュニティづくりを目指します。
	大項目	競技力の向上
	2	トップアスリートを発掘・育成・強化するため、スポーツ団体・地域との交流により、ジュニア期からトップレベルに至る体系的な人材養成を行い、スポーツ環境の整備を行うとともに競技力の向上を目指します。
	中項目	優秀競技者などへの支援
	(2)	国際・全国大会などに出場する競技者を等しく支援するため、補助金の交付を行うとともに、大会などにおいても優秀な成績を収めた競技者、スポーツの振興に多大な成績のあった人を顕彰します。

事業個別評価	事業コード	小項目	担当課	個別評価
	51	国際・全国大会などの出場者への支援	健康スポーツ課	B
	52	優秀競技者などの顕彰	健康スポーツ課	A

総合評価	所管評価		審議会評価	
	○市民が全国大会等に出場するのに際し、補助要綱に則りスポーツ振興基金を活用して、定額の補助金を支出しているが、補助が十分でないとの意見もある。 ○競技者及び指導者にとって、表彰は励みとなっており、恵庭市のスポーツの発展に関し、意義のある事業である。		○補助金の金額について、市民の上限希望はきりがないので、可能な限り基準におさまる補助金で仕方がないと考えている。 ○表彰、補助金の交付など、支援体制があること自体が、ありがたいことである。 ○予定どおり実施	
	B	A：目的が十分に達成されている B：目的がかなり達成されている C：目的がそこそこ達成されている D：目的があまり達成されていない E：目的が達成されていない	B	A：目的が十分に達成されている B：目的がかなり達成されている C：目的がそこそこ達成されている D：目的があまり達成されていない E：目的が達成されていない

評価の視点	基本方針	運動やスポーツを楽しむ環境づくり
	Ⅲ	運動やスポーツに関する情報の発信、スポーツ施設の有効活用、学校施設やスポーツ施設以外の活動場所の利用促進などといった、環境づくりの充実を図ります。
	大項目	運動やスポーツに関する情報提供の充実
	1	体育協会、各種競技団体及び関係機関などと連携を図り情報を共有することで、市民にとって分かりやすい情報の発信を努めます。
	中項目	情報の収集・発信
	(1)	健康や運動・スポーツに関するさまざまな情報について、市民のニーズに対応し、これまでの広報紙やPRパンフレット、地域コミュニティ紙などの紙媒体情報のほか、ICTなどを活用することで効果的な情報の発信を行うとともに、情報の収集にも取り組みます。

個別事業評価	事業コード	小項目	担当課	個別評価
	53	各種情報の収集を目的とした各関係機関などの情報共有体制の構築	健康スポーツ課	
	54	多様な媒体を活用した情報の発信	介護福祉課	B
	55	健康や運動・スポーツ情報の充実	介護福祉課	B

総合評価	所管評価		審議会評価	
	○アクセス数は目標を下回ったものの、介護予防事業等に関する情報を定期的に掲載し、情報発信していることから、目的はおおむね達成されていると考える。		○年々アクセス数が減少していてサイトの改善や市民への周知が必要。 ○気軽に見ることができるSNSなど活用してはどうか。	
	B	A：目的が十分に達成されている B：目的がかなり達成されている C：目的がそこそこ達成されている D：目的があまり達成されていない E：目的が達成されていない	B	A：目的が十分に達成されている B：目的がかなり達成されている C：目的がそこそこ達成されている D：目的があまり達成されていない E：目的が達成されていない

評価の視点	基本方針	運動やスポーツを楽しむ環境づくり
	Ⅲ	運動やスポーツに関する情報の発信、スポーツ施設の有効活用、学校施設やスポーツ施設以外の活動場所の利用促進などといった、環境づくりの充実を図ります。
	大項目	運動やスポーツに関する情報提供の充実
	1	体育協会、各種競技団体及び関係機関などと連携を図り情報を共有することで、市民にとって分かりやすい情報の発信を努めます。
	中項目	スポーツ観戦の機会づくり
	(2)	トップアスリートなどのプレーを間近に観ることで、感動や選手への憧れなどを抱いたり、応援を通してその場にいる知らない者同士に一体感や充実感などが生まれ、スポーツを観ることの楽しさを味わうことができます。こうしたことからスポーツへの興味や関心が高まることにつながるよう、スポーツ観戦機会の提供を図ります。また、トップアスリートから、指導や助言を直接受けることができる機会の促進を図ります。

個別事業評価	事業コード	小項目	担当課	個別評価
	56	スポーツ観戦の推進	健康スポーツ課	
	57-1	トップアスリートの交流の機会づくり	健康スポーツ課	—
	57-2		健康スポーツ課	
	57-3		健康スポーツ課	
	58	市民と一体となつて行う応援活動の推進	健康スポーツ課	

総合評価	所管評価		審議会評価	
	○新型コロナウイルス感染防止のため、事業未実施につき判定不能。		○新型コロナウイルス感染防止のため、事業未実施につき判定不能。 ○事業終了となっているのは、目的が達したということか。 ○多く子ども達や市民へトップアスリート、元トップアスリートとの交流は貴重な機会のため継続した方がよい。 ○運動部活動指導員の配置と地域移行をどのように進めていくのか。早急に「運動部活動地域移行推進計画」の策定が望まれる。	
	—	A：目的が十分に達成されている B：目的がかなり達成されている C：目的がそこそこ達成されている D：目的があまり達成されていない E：目的が達成されていない	—	A：目的が十分に達成されている B：目的がかなり達成されている C：目的がそこそこ達成されている D：目的があまり達成されていない E：目的が達成されていない

評価の視点	基本方針	運動やスポーツを楽しむ環境づくり
	Ⅲ	運動やスポーツに関する情報の発信、スポーツ施設の有効活用、学校施設やスポーツ施設以外の活動場所の利用促進などといった、環境づくりの充実を図ります。
	大項目	スポーツ施設及び関連施設の充実
	2	アンケート調査などにより市民のさまざまなニーズを把握し、市内にある屋内・外のスポーツ施設や関連施設の充実を検討するとともに、市民の健康で豊かな暮らしの拠点となり、楽しく安全に運動やスポーツを始めたり続けることができるよう、利用しやすい環境機能の充実を目指します。また、歩くことによる市民の健康づくりを進めるため、歩くことに興味・関心などを持つことができるよう、環境づくりを推進します。
	中項目	施設の有効利用
	(1)	市民の運動やスポーツに関するニーズを把握し、施設の充実に努めるほか、市民の継続的活動の拡大を図るため、既存施設の有効活用を工夫するとともに、学校施設や関連施設などが利用できるよう調整を図ります。

個別事業評価	事業コード	小項目	担当課	個別評価
	59	歩くことで健康を意識でき、快適さを味わうことができる環境づくりの推進	健康スポーツ課	B
	60	学校スポーツ施設の活用	健康スポーツ課	B
	61	スポーツ施設の有効活用の推進	健康スポーツ課	A
	62	市外関連施設の利用の可能性について協議・検討	健康スポーツ課	B

総合評価	所管評価		審議会評価	
	○歩く事業については、感染防止のため、参加型のイベントは人数や密集に注意しての実施、また個人で健康づくりに取り組める個人参加型の企画や安心安全な運動方法の情報発信に重点を置きながら事業を実施した。 ○市に小中学校の体育館を利用希望する団体に開放し、活動する場の提供をし、地域スポーツの振興を図っている。 ○市民のニーズに応じた施設改修に努め、スポーツ施設の有効活用の推進を図っている。 ○令和5年度、千歳市温水プール使用料金助成事業の実施決定。		○可能な形でスポーツ事業の開催は、今後の継続にもつながると考える。 ○学校開放により、活動の場所の確保がされていると感じる。公共の施設を利用していることを利用側が意識し、ニーズが過剰にならないことを願う。 ○歩くことをとおしたまちづくり事業のPRが弱く、もっとPRをした方がよい。 ○駒場体育館が閉館したことにより、市民の活動場所の確保は十分か。 ○市民のニーズをどのような調査をしているのか。	
評価	B	A：目的が十分に達成されている B：目的がかなり達成されている C：目的がそこそこ達成されている D：目的があまり達成されていない E：目的が達成されていない	B	A：目的が十分に達成されている B：目的がかなり達成されている C：目的がそこそこ達成されている D：目的があまり達成されていない E：目的が達成されていない

評価の視点	基本方針	運動やスポーツを楽しむ環境づくり
	Ⅲ	運動やスポーツに関する情報の発信、スポーツ施設の有効活用、学校施設やスポーツ施設以外の活動場所の利用促進などといった、環境づくりの充実を図ります。
	大項目	スポーツ施設及び関連施設の充実
	2	アンケート調査などにより市民のさまざまなニーズを把握し、市内にある屋内・外のスポーツ施設や関連施設の充実を検討するとともに、市民の健康で豊かな暮らしの拠点となり、楽しく安全に運動やスポーツを始めたり続けることができるよう、利用しやすい環境機能の充実を目指します。また、歩くことによる市民の健康づくりを進めるため、歩くことに興味・関心などを持つことができるよう、環境づくりを推進します。
	中項目	計画的な施設管理の推進
点	(2)	年間を通じて練習環境が確保できる施設の整備を進めるとともに、老朽化が進む既存各種スポーツ施設について、市民の運動やスポーツに関するニーズの把握などにより、施設管理者との連携を図りながら、修繕などの計画に基づいた適切な維持管理及び更新に努めます。また、すでに導入している指定管理者制度を継続し、施設の効率的・効果的な管理を図るとともに、指定管理者の創意工夫により、多くの市民が運動やスポーツに親しむことのできるプログラムの提供などを促進します。

個別事業評価	事業コード	小項目	担当課	個別評価
	63	既存スポーツ施設の整備・改修の推進	健康スポーツ課	B
	64	通年型屋外スポーツ施設の整備	健康スポーツ課	C
	65	利用しやすい施設使用料などの検討	健康スポーツ課	B
	66	利用促進に向けた、感染症予防対策への取組み	健康スポーツ課	

総合評価	所管評価		審議会評価	
	○施設の老朽化が進む中、安心・安全に施設利用できるよう計画的な維持管理に努めている。また、今年度、スポーツ施設修繕計画を作成した。今後公共施設等総合管理計画実施計画との整合性を図りながら、計画の見直しを行っていく必要がある。 ○市の関係部署や施設管理者と連携を図りながら、状況に応じて新型コロナウイルス感染症防止対策を実施している。		○実態把握を適切に行い、安全な環境づくりと施設・設備の充実に努めていると考える。 ○通年型屋外施設の方向性が決まらない中での陸上グラウンドの一部全天候型の整備はどの評価によるものか。	
評価	B	A：目的が十分に達成されている B：目的がかなり達成されている C：目的がそこそこ達成されている D：目的があまり達成されていない E：目的が達成されていない	B	A：目的が十分に達成されている B：目的がかなり達成されている C：目的がそこそこ達成されている D：目的があまり達成されていない E：目的が達成されていない